

令和 2 年度（第 25 期）定期総会

議 案 書



日 時：2020 年 3 月 1 日（日） 13:00より

（12:30 受付開始）

場 所：湖北台近隣センター

岳人あびこ

岳人あびこ 令和 2 年度(第 25 期)定期総会次第

(2020 年3月～2021 年2月)

日 時 : 2020 年 3 月 1 日 (日) 13:00～

場 所 : 湖北台近隣センター 会議室

議事ならびに議案 :

12:30～ 受付開始(会費納入) 会場設営

13:00～ 開 会

総会議長・書記選出

総会成立要件確認

(会員総数 名、出席者 名、委任状 名、計 名)

会長挨拶

総会議案

1 号議案 第 24 期活動報告

2 号議案 第 24 期会計報告

1～2 号議案質疑応答・採決

3 号議案 第 25 期役員、監事ならびに新リーダーの選出

3 号議案質疑応答・採決

4 号議案 第 25 期活動方針

5 号議案 第 25 期予算

4～5 号議案質疑応答・採決

その他全体討議・質疑応答

総会議事終了、議長解任

新役員、新リーダー、新入会員の紹介と自己紹介

会長挨拶

閉 会

25 期 第 1 回定例集会

山行計画・山行報告

その他報告事項

懇親会

懇親会開始、乾杯

終了・後片付け

解 散

以 上

今般の事情により、全ての終了 16:00 を
目途に議事を進めていきます。

1 号議案

平成 31 年度（第 24 期）岳人あびこ活動実績

スローガン： 登山を通して友情を育み、積極的で自立した登山を目指そう
体力に合わせた安全登山と生涯登山を実践しよう

31 年度の特徴として会員の全員参加の取り組みが挙げられます。台風の影響で中止した山行があるものの、一年を通し事故なく活発に活動できたことは高く評価できます。

1. 活発な山行と質の向上

- (1) 連っていく山ではなく、企画者が主体的に取り組み、計画し実施しました。
- (2) 3C～1A の様々なバリエーションのある山に取り組みました。生涯登山を目指すためにも山行機会の少ない会員を対象にした企画の取り組みが必要です。
- (3) リーダー間の技術の伝達と情報の共有について、次年度の継続課題とします。

2. 登山知識・技術の向上

- (1) 計画的な教育研修（机上）の実施と実技研修を実施しました。
- (2) 定例会の山行報告の中で実技研修の内容と報告を継続します。
- (3) 毎月の新人教育（新人 7 名）参加率も高く、活発に実施しました。

3. 安全登山と事故防止

- (1) 事故・ヒヤリハットなく無事 1 年を終えることができたことは最大の成果です。
- (2) グレードの高い山に対応できる技術指導・支援体制の構築が必須です。

4. 会活動の活性化

- (1) 定例会への会員参加率の高さ、リーダー以外会員の山行部会への参加の実現。
- (2) 新人歓迎・市民登山・各定例・準定例山行の参加人数の増加
- (3) 岳人祭の再開により全員参加型。（会員・会友）イベントの実施
- (4) 担当者の尽力により毎月のやまたん・やまなみ 17 号の発行ができました。さらに。担当者増員により負担軽減が必要です。
- (5) ホームページの更新・発信力により新会員入会の成果が大でした。

5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発

- (1) 「市民登山」に地域住民が 18 名参加。「公開登山」は台風の影響のため未実施
- (2) ホームページから登山情報を発信し、登山の楽しさと安全登山の啓発を実施

6. 県連や他の山岳団体との交流

- (1) 県連理事会、ハイキング委員会への参加
- (2) 手賀沼クリーンハイク、全国ハイキング大会、ワンコイン研修、日本登山インストラクターズ研修会に参加
- (3) 那須雪崩講習会に参加

平成31年度(第24期)定例・準定例山行実績

2020年2月24日現在

年	NO	月日	山名	山域	形態	目的	リーダー(企画)	G	会員	般
1	1102	3/9	奥日光スノートレッキング	奥日光湯	民宿泊	スノーシューで夢の湖へ	中村八	1A	6	
2	1103	3/9~11	愛宕山～比叡山	京都北西	詰所泊	京都探訪	室崎	1B	4	
3	1104	3/17	伊豆が岳～子ノ権現	奥武蔵	日帰り	早春の奥武蔵ロングコースを歩く	本田	2A	16	1
4	1105	3/24	百蔵山～扇山	中央沿線	日帰り	富士展望と里山の景色	郷田(一氏)	2A	6	
5	1106	4/7	宝篋山	筑波山系	日帰り	新人歓迎山行	藤家 高橋富	1A	42	1
6	1107	4/11	神成山	西上州	日帰り	第21回県連WD山行	深草	1A	5	1
7	1108	4/12	御岩山～高鈴山	常陸	日帰り	常陸最古の霊山を歩き、花を楽しむ	新谷	1A	8	
8	1109	4/13	笹子雁ヶ腹摺山	中央沿線	日帰り	富士山展望と歴史にふれる	佐藤	2B	7	
9	1110	4/14	加波山～筑波山	常陸	日帰り	地元の山を繋ぐ縦走	大畠	2A	11	
10	1111	4/19	日光高山	日光	日帰り	早春の奥日光	桐生	1B	6	
11	1112	4/21～22	城山～発端丈山・沼津アルプ	伊豆	旅館泊	富士の展望とかけ流しの温泉	高橋芳	2B	17	1
12	1113	5/14	北高尾山稜	中央沿線	日帰り	静かな山歩き 地形図を読む	中村育	1A	19	
13	1114	5/17～18	丹沢山～蛭ヶ岳～檜洞丸	丹沢	小屋泊	シロヤシオを楽しむ	矢野貞	3B	5	
14	1115	5/18	玉原高原	上信越	日帰り	深緑のブナ林を歩く ブナ及び樹々の生態を学ぶ	村松	1A	11	1
15	1116	6/2	那須茶臼岳～朝日岳	那須	日帰り	市民登山	藤家	1B	37	19
16	1117	6/16～17	庚申山	足尾山系	小屋泊	コウシンソウ咲く庚申山に登り庚申山荘に	大平	2B	8	
17	1118	6/20～21	岩手山	奥羽山脈	小屋泊	東北の秀峰に登る	北田	2B	7	
18	1119	7/4～5	和賀岳・女神山	真昼山塊	テント泊	東北の山を楽しむ(ブナとお花畑)	武内	3C	10	
19	1120	7/20～22	天狗岳(ハケ岳)	南ハケ岳	小屋泊	日本最高所の露天風呂に浸る	林	2B	5	
20	1121	7/21	日光高山	日光	日帰り	夏山トレーニング(山と温泉)	高橋芳	2A	7	2
21	1122	7/21～23	白山	白山	小屋泊	高山植物のお花畑 豊かな自然の恵を楽しむ	齊田	2B	8	1
22	1123	7/25～27	鳥海山	出羽山地	小屋泊	東北の名峰の花を訪ねる	高橋芳(矢野朝	2B	3	
23	1124	7/28～31	黒部五郎岳～笠ヶ岳	北アルプ	小屋泊	黒部五郎岳カールを歩く	矢野貞	4C	4	
24	1125	8/4～5	会津駒ヶ岳	南会津	小屋泊	高層湿原に咲く花々をめぐる	石塚(藤家)	2A	10	
25	1126	8/24～26	北岳～間ノ岳	南アルプ	小屋泊	昨年のリベンジ	田村(松下)	3B	7	
26	1127	8/24～27	木曽駒ヶ岳～越百山	中央アルプ	小屋泊	中央アルプス縦走	佐藤	4C	3	
27	1128	9/5～9	道東三山(羅臼・斜里・雌阿蘇	北海道	小屋・民	秋の気配漂う道東の日本百名山3座に登る	大平	3B	9	
28	1129	9/14～15	池ノ平・箆ノ塔山～水ノ塔	上信越	ホテル	広大な湿原を歩いて豊かな自然を観察する	村松(小島)	2B	11	
29	1130	10/19～20	金峰山	奥秩父	テント泊	テント泊で紅葉の金峰山を楽しむ	齊田(田嶋)	2B	13	
30	1131	10/20	黒檜山～駒ヶ岳	上州	日帰り	黒檜山山頂の展望と紅葉を楽しむ	森岡	1A	5	
31	1132	11/1	三峰山・妙法ヶ岳	奥秩父	日帰り	古のハイキングコースを歩く	新谷	2A	9	1
32	1133	11/1	乾徳山	奥秩父	日帰り	紅葉と岩峰(岩登り)を楽しむ	郷田(小島徹	2B	7	

平成31年度(第24期)定例・準定例山行実績 No2

2020年2月24日現在

年NO	NO	月日	山名	山域	形態	目的	リーダー(企画)	G	会員	般
33	1134	11/9	表妙義自然探勝路	上州	日帰り	紅葉を楽しむ 岩歩きになれる	小島洋	2B	14	
34	1135	11/30	石垣山	小田原	日帰り	相模湾の眺望 地球博物館に寄る	箕輪	1A	10	1
35	1136	12/8	第13回手賀沼クリーンハイ	我孫子・柏	日帰り	地元手賀沼に親しみ、自然環境に思いを寄	小島洋	1A	10	
36	1137	12/14	丹沢大山	丹沢山塊	日帰り	初冬の大山からの展望	本田	2A	21	1
37	1138	12/21~22	竜ヶ岳・足和田山	富士周辺	テント泊	Xmasをテントで祝う 富士山を間近に楽し	武内	2A	6	
38	1139	1/12	景信山～陣馬山	高尾山	日帰り	令和2年足慣らし	矢野貞	1A	13	1
39	1140	1/19~20	上州武尊山	尾瀬周辺	旅館泊	積雪期ピークハント	小林隆	3C	8	
40	1141	2/7~8	北八ヶ岳(縞枯山～麦草峠)	八ヶ岳	小屋泊	雪の北八ヶ岳を歩く	村越	2B	6	
41	1142	2/8	幕山～南郷山縦走	湯河原	日帰り	新人卒業山行	秋山	1A	10	
42	1143	2/15	曾我丘陵	小田原	日帰り	梅と相模湾の眺望 ひだまり山行	箕輪	1A	11	1
43	1144	2/20~21	丹沢山	丹沢	小屋泊	霧氷を見に行く	矢野貞	3B	6	
44	1145	2/28	足和田山	富士周辺	日帰り	冬の富士を見ながらの散歩	齊田	1B	7	
45	1146	2/29	大野山	丹沢	日帰り	富士山展望	北川	2A	8	
計 45回									参加者数(延べ)459名	456 32

平成31年度〔2019.3～2020.2〕教育研修実績

1. 机上研修（講義20:00～20:45）

実施日	研修場所	対象者	研修内容	講師
3月 3日	総会・定例集会	新人	新人の自己紹介、オリエンテーション	全 員
4月 3日	定例集会	会員	読図と地図、アプリで迷い防止	矢野貞
5月 8日	定例集会	会員	パッキング、登山靴、必要なものの見極め	田村
6月 5日	定例集会	会員	山登りのための体力づくり、シュリング体操と運動	北田、大山
7月 3日	定例集会	会員	ブナの生態、環境による林相の差	坪田氏
8月 7日	定例集会	会員	丸山山行転倒事故、事例検討からの実習	中村育
9月 4日	定例集会	会員	緊急時の対応（山岳事故における法的責任）	深草
10月 2日	岳人祭・定例会	会員	①テント、ツェルト設営②地図読み③ロープワーク	実行委員会
11月 6日	定例集会	会員	植物を楽しむ	小野
12月 4日	定例集会	会員	私の写真撮影術2019	白崎
1月 8日	定例集会	会員	事故事例に学ぶ。県連事故一覧。落雷事故報告と対策	武内
2月 5日	定例集会	会員	一年を振り返って（グループ討議）	総務部

2. 実技研修

実施月	山 名	対象者	研修内容	講師
3 月	奥日光	会員	スノーシュー歩き	中村八
4 月	宝篋山	会員	新会員を歓迎し、山の経験を語り合う。	全 員
5 月	北高尾山稜	会員	静かな山歩き、地形図を読み高尾山を知る	村松
6 月	庚申山	会員	山小屋に泊まり、コウシンソウ・コザクラ等を愛でる	大 平
7 月	会津駒ヶ岳	会員	湿原に咲く花を知る	石 塚
9 月	悪沢岳(変更)	会員	悪天候により変更(羅臼、斜里岳、阿寒岳に登る)	白崎
9 月	浅間山(変更)	会員	百名山を訪ねる（浅間山の噴火のため登山中止）	藤 家
10 月	金峰山	会員	紅葉とテント泊を楽しむ（テントの設営を学ぶ）	齊 田
11 月	乾徳山	会員	岩場と展望	郷 田
12 月	丹沢大山	会員	陽だまり山行、大山からの展望	本 田
1 月	上州武尊山	会員	雪山登山	小 林
2 月	新人卒業山行	会員	新人による山行計画と山行の実施	新 人

平成 31 年度 新人教育研修 報告

毎月の定例集会（第一水曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ

新人担当：大平・外崎

実施日	内容	担当者
3/3（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定）	大平・外崎
4/3（水）	山の服装と装備（無雪期）、パッキングの仕方	中村育
5/8（水）	山の歩き方、ストックの使い方と扱い方	郷田
6/5（水）	山行計画の立て方……登山計画書はなぜ必要か？	大平・外崎
7/3（水）	山行計画書を実際に作成してみる（筑波山）	新人 大平・外崎
8/	研修なし	
9/4（水）	山行中の食料と水の飲み方	外崎
10/2（水）	地図の読み方……地図とコンパスを使ってみる	武内
11/6（水）	山の天気……山の天気の特徴を知る	大平
12/4（水）	事故やアクシデントの対応……山での緊急対策	北田
1/8（水）	雪山の服装、装備と使い方	本田
2/5（水）	山小屋とテント生活の基本（ガスの使い方も）	矢野貞
2/8（土）	卒業山行 幕山～南郷山 （山中でテントを設営し、食事を作る）	新人 大平・外崎

総務部 平成 31 年度(第 24 期)活動報告

1. 会員の年齢構成(R2/2/29 現在)

(退会会員除く)

年齢	男	女	計	%
70歳以上	10	13	23	46.0
65～69	4	7	11	22.0
60～64	3	4	7	14.0
55～59	5	1	6	12.0
50～54	1	2	3	6.0
45～49	0	0	0	0
40～44	0	0	0	0
39歳以下	0	0	0	0
計	23	27	50	100
平均年齢	67.0	67.1	67.1	

2. 会員異動状況(R2/2/29 現在)

	男	女	計
H31/2/10 現在 会員	24	26	50
会友	2	2	4
退会者(会員)	3(注1)	3(注2)	6
退会者(会友)	0	0	0
会員から会友へ	1(注3)	0	1
会友から会員へ	0	0	0
入会(新年度)	2(注4)	2(注5)	4
入会(期中)	1(注6)	1(注7)	2
R2/2/29 現在 会員	23	27	50
会友	2	2	4

(注1)常井猛、矢澤節雄、板倉淳一、(注2)増田なをみ、吉澤こう、金仁今

(注3)大山冬臣、(注4)秋山稔、富井容、(注5)布能英子、小山三恵、

(注6)細谷秀次、(注7)金仁今、

3. 定例集会出席状況(会員のみに)

月日	3月 3日	4月 3日	5月 8日	6月 5日	7月 3日	8月 7日	9月 4日	10月 5日	11月 6日	12月 4日	1月 8日	2月 5日
曜日	日曜	水曜	水曜	水曜	水曜	水曜	水曜	土曜	水曜	水曜	水曜	水曜
場所	湖北台	アビスタ	アビスタ	アビスタ	アビスタ	パレット	アビスタ	五本松 公園	アビスタ	アビスタ	アビスタ	アビスタ
出席数	48	47	46	49	48	40	48	45	47	43	42	40
出席率	88.9	87.0	85.2	90.7	88.9	75.5	90.6	84.9	87.0	79.6	77.8	80.0
会員数	54	54	54	54	54	53	53	53	54	54	54	50

年間出席者延人数 : 543 人 平均出席率 : 84.7%

12 回集会全出席者 : 18 名、外崎、高橋英雄、高橋芳恵、田村、矢野貞子、本田、中村、齊田、石塚、深草、小林安代、田嶋、佐藤、森岡、白崎、小島徹、土田、秋山

4. 運営委員会で取り上げた主な事項

(運営委員会12 回実施)

- ・3月3日(日)第24回総会が開催され高橋芳恵会長活動方針のもとスタート。
スローガンは「生涯登山をめざし、安全で体力に合った山行を楽しみ継続しよう」
- ・会員以外の会山行参加者の参加料と保険料を明確化(参加料+保険料+振込料)
- ・やまなみ17号を7月定例集会時に配布
- ・6月2日に市民山行を那須茶臼岳で実施。会員38名、ゲスト18名、計56名が参加。
- ・新入会員の正会員承認計8名。退会者6名。
今後の新規入会者の年齢制限を70歳未満とする事決定。

会報部

平成 31 年度（令和元年度）（第 24 期）活動報告

1. やまたん発行実績

月号	山行計画	山行報告	その他の主な内容	頁数	編集担当	発行部数 メール発信数
3	4	5	山行規定の変更、2月研修アンケートの結果報告	21	矢野貞	59
4	5	5	総会開催報告	21	↓	59
5	6	7	新人歓迎山行報告、市民登山参加費集金のお知らせ	27	↓	59
6	6	3	ゲスト参加者の保険加入（必須）について	16	中村育	59
7	4	2	夏山に向けての注意事項	12	↓	59
市民登山 特集号			那須・茶臼岳	23	矢野貞	59
8	3	4	岳人祭募集案内、千葉県連ワンコイン講習会の案内	18	中村育	59
8増刊号			岳人祭資料（特別号）	29	矢野貞	59
9	6	2	ワンコイン講習会案内、岳人祭について	14	郷 田	58
10	7	5	県連事故防止経験交流会、新人紹介	22	↓	58
11	6	2	岳人祭感想、労山基金及びココヘリについて、新人紹介	21	↓	59
12	2	3	令和2年の山行希望調査表、新人紹介	16	矢野貞	59
1	4	4	令和2年夢、抱負	18	↓	59
2	7	2	労山基金継続通知、次年度異動調査・役割調査	16	↓	59

2. やまなみ発行実績（やまなみ第17号発行）

（1）対象期間 平成29年度・30年度（平成29年3月～平成31年2月）

（2）内容

①山行 平成29年度分 定例・準定例：41山行

平成30年度分 定例・準定例：57山行

②巻末資料 山行一覧表・活動の記録・岳人あびこ山行索引

③その他 「発刊に寄せて」

（3）図柄 表紙：箕輪完二氏 中央アルプス宝剣岳

裏表紙：室崎宏治氏 塩見岳の夕日

（4）ページ数 233ページ

（5）印刷冊数 70冊

（6）編集担当 林敏生 村越百々代 中村育子 矢野裕子 白崎哲史 矢野朝水 矢野貞子

（7）印刷所 太平洋印刷所（株） 我孫子市中峠1538

（8）寄贈 公共施設：我孫子市民図書館アピスタ・同布佐分館・柏市立図書館

法人：労山本部・同県連・我孫子市教育委員会体育課

3. ホームページ

担当：藤家一仁 松下寿男

新年度より新しいホームを更新、簡潔で見やすくした

- ・ 山行計画は山行部会議で承認後速やかにアップした。
- ・ 山行報告は、月1回以上更新した。
- ・ ホームページを見ての問い合わせや入会希望があった。

平成31年度 共同装備品の利用状況

()内は回数

令和2年1月31日作成

年度	総貸出回数		テント				ランタン	コッヘル		コンロ	ザイル	ラジオ	救急セット	会の旗	ヘルメット	ハーネス	ピッケル	ワカン
			7人用	4人用	2人用	ツェルト		ＬＬ型	Ｌ型									
令和１年度	38	個数	2	11	0	9	7	8	0	14	6	3	30	32	1	0	0	0
		回数	(2)	(5)	(0)	(7)	(4)	(8)	(0)	(8)	(4)	(3)	(25)	(25)	(1)	(0)	(0)	(0)
平成３０年度	43	個数	2	1	0	10	2	3	3	10	13	4	40	40	3	1	2	0
		回数	(2)	(1)	(0)	(9)	(2)	(3)	(3)	(7)	(13)	(4)	(37)	(40)	(2)	(1)	(1)	(0)
前期比増減 (個数)			0	+10	0	▲1	+5	+5	▲3	+4	▲7	▲1	▲10	▲8	▲2	▲1	▲2	0

その他 ブルーシート5枚(2) 充電器1(1) カードホルダー6組(1) タープ3(3) アイゼン1(1) 大鍋1(1)

装備品リスト一覧表（令和2年2月29日現在）

種類	品名・型式	数量	付属品
テント類	7人用テント(ひさこ)スーパーライト	1張	フライシート、ポール、ペグ、5.4kg
	4人用テント(#3)	1張	フライシート、ポール、ペグ、3.4kg
	4人用テント(#6)	1張	フライシート、ポール、ペグ、3.9kg
	4人用テント(冬用)平成18年度購入	1張	フライシート、ポール、ペグ、2.6kg
	2人用テント(#5)	1張	フライシート、ポール、ペグ、2.4kg
	2人用ツェルト	1張	ポール付き 830g
	2人用ツェルト	2張	460g、430g
	マット 大(150×200)	2枚	
	マット 小(100×200)	5枚	
	ターフ	1張	4.0kg
コッフェル	新アルミLL	1組	ヤカン1.4ℓ、お玉、しゃもじ
	L型	2組	ヤカン0.9ℓ、お玉、しゃもじ
ガスコンロ	プリムス P-123S	1組	300g(平成17年度 買換え・30年修理)
	プリムス P-123S(分離型低重心)	1組	300g(平成19年度 新規購入)
	ユニバーサル S1020 大	1組	550g
ランタン	プリムス IP2245 旧	1組	300g(平成29年度修理)
	プリムス IP2245 新	1組	300g(平成17年度 新規購入)
	電池式	1ケ	平成22年度 新規購入
会の旗	大 1、小 2	3枚	
救急バック	軽量型	5セット	300g～400g
内容	○傷の手当	マキロン、救急絆創膏、滅菌パッド(数種類)、滅菌ガーゼ	
	○捻挫・骨折	パテックス、テーピング	
	○その他	ポリ袋、ガーゼ、三角巾、銀紙、ハサミ	
その他	シュラフ(スリーシーズン用)	2ケ	
	補助ザイル 8mm×20M	4本	内2本はエバードライ、0.63kgと1.1kg
	カラビナ、安全環付き(3ケ)	3ケ	
	エイト環(シモン／エイト環カラー)	2ケ	
	シュリング	2本	
	フラッグポール	15本	
	鍋〈大〉1、〈中〉1	2個	
	ヘルメット	2ケ	
	ハーネス(DMMアルパインハーネス)	3ケ	
	ワカン(アルミワカン)	3ケ	
	ピッケル	3本	
	ブルーシート 6畳サイズ	4枚	
	ショベル(ポリカーボネイト製)	2本	新1本、旧1本
	ゲスト参加用名札	70ケ	
	千葉労山 エコ腕章	9枚	
	歌集	30冊	
	充電器	1ケ	平成29年購入
	ラジオ	1個	
	アイゼン(10本爪)	1個	石垣さんより

岳人文庫所有目録

2020 月 2 月 22 日 現在

管理者 教育研修委員

(2020 年度 岳人文庫担当) 大山

1. 書籍

番号	書籍名	著者	出版社
1	関東・越後の避難小屋	高橋信一	(有) 随想舎
2	中高年登山トラブル防止小事典	堀川虎男	(株) 大月言店
3	山がくれた百のよろこび	(株) 山と溪谷社編	(株) 山と溪谷社
4	山の遭難	羽根田 治	平凡社新書

	タイトル名	メディア	編者等	製作
1	山の歩き方 (ビデオ登山学校第 2 巻)	DVD		山と溪谷社
2	山で遭難しないために (ビデオ登山学校第 4 巻)	DVD		山と溪谷社
3	雪山を楽しむ (ビデオ登山学校第 6 巻)	DVD		山と溪谷社
4	ブナの巨木の精霊たち	DVD	坪田和人	廣済堂出版
6	ブナ林の表情	DVD	坪田和人	廣済堂出版
6	山の気象と地図の読み方 (中高年のための登山学)	DVD	岩崎元郎	山と溪谷社
7	一般登山のセルフレスキュー A B C	DVD		山と溪谷社
8	美しき日本の山々 (映像と音楽)	B D		N H K
9	深田久弥の日本百名山	B D		山と溪谷社
1 0	花の百名山	B D		山と溪谷社

2. カシミール 3D (地形図ソフト)

プログラムインストールソフト (地形図データ含む) D V D

解説本 入門編

解説本 応用編

【県連活動報告】

1. 会議

① 理事会 担当 室崎 宏治

開催日時 毎月 第三木曜日 19:00～21:00

開催場所 船橋市西部公民館

2. 行事

役員選出について議論した。

3. その他

① 登山時報の購読促進

② 女性委員会の開催及び、ワンコイン講習会参加者募集 第13回 9月7日 山筋ゴーゴー体操 講師 石田良恵さん 47人参加、 第14回 11月17日 安全登山の為にエネルギーと水分補給について山たん 12月号に掲載 安村淳さん 36人参加

③ 労山カレンダーの販売斡旋 (岳人あびこ 19部購入)

④ 県連事故報告 (岳人あびこ 0件)

⑤ リニア建設署名活動引続き取り組んで行く

【ハイキング委員会】

担当 深草 茂美

・会議

県連事務所にて主にウィークデイ山行と房総ロングハイクの山行計画を協議した。

開催日: 5/16 (火)、9/12 (火) 12/12 (火)

・ウィークデイ山行

令和元年度: 4/11 (木) 神成山 (当会が主管)

令和02年度: 6/11 (木) 玉原高原を予定

・房総ロングハイク

平成30年 1/27 (土) - 28 (日) 七里川温泉泊

① 1/27 (土) 鋸山登山と県連メンバー交流会

② 1/28 (日) 石尊山登山→東大演習林ハイク (東大演習林は当日見合せ)

*参加者約60名内当会参加者は8名

・「県連 千葉ニュース 11月号」にハイキング・リレーエッセイ「信仰の山 鳥海山 (2,236M) を登る」を寄稿した。

【自然保護委員会】

担当 小島洋子

開催日時 隔月 第二木曜日

開催場所 県連事務所

・自然保護委員会活動の一環として12月8日 (日) に手賀沼クリーンハイクを行い清掃を行った。参加者 (10名) ペットボトル930g、ビン34g、缶630g、燃えるゴミ5300g

・リニア建設署名活動引続き取り組んで行く

【海外委員会】

期日: 2019年7月6日 (土) ~ 15日 (月・祝) <9泊10日> 中国 大姑娘山

参加者 合計19名 (男性4名、女性15名)

平成31年度(24期) 会計報告 及び 会計監査報告

1. 一般会計

総 収 入		957,957
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	前年度繰越金	305,663
	会費・入会金	539,500
	その他の収入	22,794
	積立金取り崩し金	90,000
総 支 出		591,924
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	運営費	60,191
	会報費	203,764
	行事費	64,000
	装備費	4,359
	県連	169,610
	予備費	0
	積立金	90,000
次年度繰越金		366,033

2. 積立金会計

総 合 計(30年度残 529,346円円)		5
内 訳	記念行事	60,000
	遭難対策	30,000
	やまなみ発行	▲ 90,000
	寄付金	0
	積立口座利息	5
次年度繰越金		529,351

以上会計報告をいたします。

令和2年2月29日

会計

郷田 進

監査の結果、適正であることを認めます。

令和2年2月29日

監事

大島清江

監事

石塚あこ子

平成31年度(第24期) 会計内訳

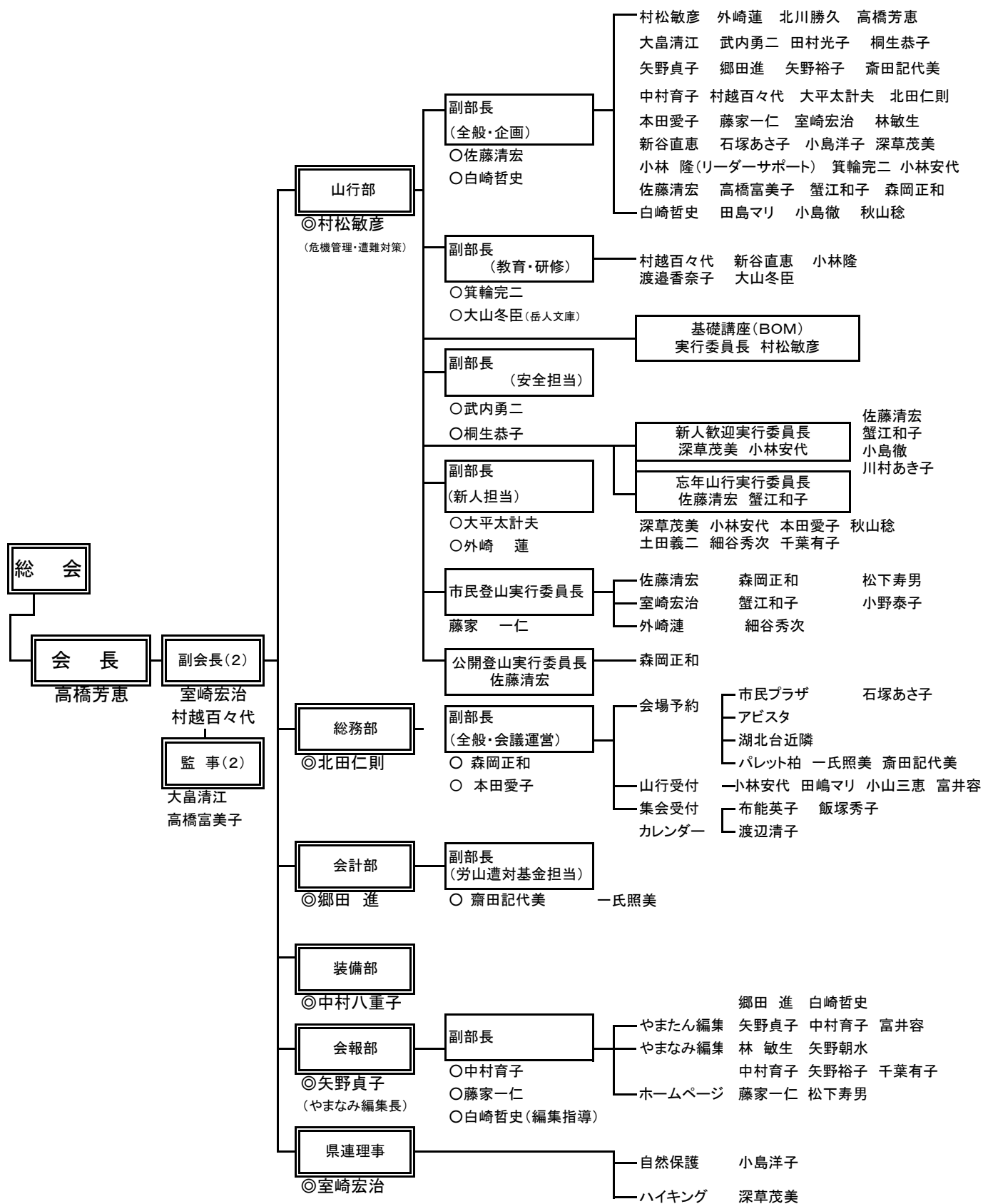
1. 一般会計 (平成31年2月～令和2年2月末の間)

令和2年2月29日現在

区分			平成31年度	平成31年度	増減	
			予算	実績		
収入の部	前年度繰越金		305,663	305,663		
	会費	会費	468,000	493,500	25,500	9,000X54 750X(6+4)
		会友	25,000	25,000	0	5,000X5
		入会金	9,000	21,000	6,000	3,000X7
		小計	502,000	539,500	37,500	
	その他収入	ゲスト参加	10,000	10,000	0	1,000x10名
		行事山行等余剰金	0	12,791	12,791	新人歓迎山行、岳人祭
		その他	2	3	1	一般会計利息
		小計	10,002	22,794	12,792	
	積立金取り崩し金		90,000	90,000	0	やまなみ発行代
収入合計		907,665	957,957	50,292		
支出の部	運営費	会場使用料	25,000	29,990	4,990	市民プラザ・アビスタ・ハレット柏
		総会費	30,000	28,701	△ 1,299	懇親会費
		募集広告費	3,000	1,500	△ 1,500	募集用ポスター印刷代
		研修会・事務費・雑費・その他	2,000	0	△ 2,000	
		小計	60,000	60,191	191	
	会報費	やまたん発行・発送	0	0	0	
		やまなみ発行・発送	200,000	185,360	△ 14,640	印刷代、配布送料
		ホームページ回線利用料	40,000	18,404	△ 21,596	
		小計	240,000	203,764	△ 36,236	
	行事費	講演・講習会費	10,000	800	△ 9,200	教材作成
		行事山行(新人歓迎・忘年)	60,000	51,140	△ 8,860	補助(500×人数)・下見代
			0			
		市民登山保険代	0	0	0	
		公開登山	10,000	12,060	2,060	下見代
		小計	80,000	64,000	△ 16,000	
	装備費	山行装備費	20,000	0	△ 20,000	
		装備補修費・消耗品費	20,000	4,359	△ 15,641	テント補修他
		小計	40,000	4,359	△ 35,641	
	県連	連盟費・分担金	170,000	169,610	△ 390	3,600x(46+1)+振込料
		総会参加交通費	0	0	0	
		小計	170,000	169,610	△ 390	
	予備費		20,000	0	△ 20,000	
	積立金	記念行事積立費	60,000	60,000	0	
		遭難対策費	30,000	30,000	0	
		やまなみ発行費	0	0	0	
		小計	90,000	90,000	0	
支出合計		700,000	591,924	△ 108,076		
次年度繰越金		207,665	366,033	158,368		

2. 積立会計

区 分		平成31年度 予算	平成31年度 実績	増減	
内訳	前期繰越金	349,343	349,343	0	
	記念行事	60,000	60,000	0	25周年用
	遭難対策	30,000	30,000	0	
	やまなみ発行	▲ 90,000	▲ 90,000	0	
	積立口座利息	3	3	0	



(注)運営委員会は、会長、副会長、部長(◎印)、副部長(○)で構成

令和2年度（第25期） 岳人あびこ活動方針（案）

スローガン： 行きたい山から行ける山に・目標をもって質の高い登山を
創立25周年記念に向けて岳人あびこのこれからを考えよう

山を愛する会員で支える任意団体、岳人あびこは創立25年目となり、次年度25周年記念が予定されています。創立当時の熱い志を引き継ぎながらも、会員の皆さんの活発な活動、運営へのご意見やアイデアで次代に継続できる岳人あびこを創り上げていきましょう。

1. 活発な山行と質の向上

- (1) 全会員が行きたい山を企画し、計画・実施できる力量を持った主体的な登山
- (2) ハイグレードの山への挑戦から低山の楽しみまで会員各位の体力、目的に合わせた山行の実施
- (3) 経験の浅いリーダーへのサポート体制とリーダー間の技術・情報の共有

2. 登山知識・技術の向上

- (1) 計画的な教育研修（机上）の実施と実技研修（外部研修を含む）
- (2) リーダーグレードアップ研修の実施
- (3) 新人教育の実施

3. 安全登山と事故防止

- (1) 事故、ヒヤリハット事例（他会の事例も含む）に基づく検証と検討
- (2) 各県の山のグレーディング指標を参考にした高齢者登山の安全対策
- (3) 難易度の高い山行へのサポートとリーダー間の情報交換

4. 会活動の活性化

- (1) 一人一役以上の運営担当と会員相互の良好なコミュニケーション
- (2) 会員誰もが参加できるオープンな運営委員会・山行部会
- (3) 行事山行の担当者+助っ人隊の支援で担当者の負担軽減とイベントの活性化
- (4) ホームページ会員コーナーを利用した会員間の情報・書式の共有
- (5) やまたん・やまなみの担当者増員と編集ソフト活用で担当者の負担を軽減

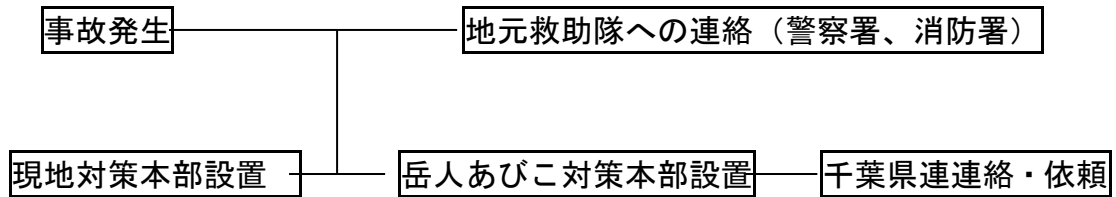
5. 地域の登山愛好者との交流と安全登山情報を地域へ発信

- (1) 地域住民向けの「市民登山」と入会希望者を対象にした「公開登山」の実施
- (2) ホームページから登山情報を発信し、登山の楽しさと安全登山を啓発

6. 県連や他の山岳団体との交流

- (1) 県連理事会、各種委員会への参加
- (2) 県連行事、研修会への参加
- (3) その他の外部研修会への参加

岳人あびこ緊急連絡体制



岳人あびこ緊急連絡網(04)

- | | | | |
|---------|-----------|--------|-----------|
| ① 高橋芳恵 | 7184-3063 | ⑥ 外崎 蓮 | 7188-7430 |
| ② 村松敏彦 | 7184-4793 | ⑦ 白崎哲史 | 7185-1768 |
| ③ 武内勇二 | 7133-7965 | ⑧ 大島清江 | 7182-5862 |
| ④ 佐藤 清宏 | 7132-2696 | ⑨ 矢野貞子 | 7184-2621 |
| ⑤ 小林 隆 | 7185-5350 | ⑩ 北田仁則 | 7162-0936 |

その他連絡あり次第、全員が協力する。番号は連絡順で、留守の場合は次の人に連絡する。先般配布しているリーダー部員の携帯番号表も活用の事

事故発生⇒1. 二次遭難を防ぐための処置をする。2. **自力で下山できるか判断**

3. **出来ない場合**⇒地元警察へ連絡。(携帯電話、山小屋、無線、伝令等)

その他近くのパーティーへの救助依頼

その時、必ず下記の事項をメモ書きして置く。

日時 場所 パーティー名 代表(リーダー名) 事故者の状況説明 ヘリ、救急車の有無
事故発生箇所周辺の状況(近くの目印・岩場・樹林帯・沢等)天候 風等

4.所属団体への一報⇒留守宅本部を通して出来る限り上記内容を伝える。

又、その際応援・救助・捜索⇒必要か、否か

5.連絡体制の確立 現地の所在と連絡手段

千葉県連連絡体制

会長 広木 国昭 090-8316-2020

県連事務所 043-306-1190

山行には必ず労山会員証を持参しよう！！

令和2年度山行計画〔案〕 No.1

網掛け：行事山行

2/24現在

NO	月	山 名	山 域	目 的	形 式	泊数	G	リーダー	企画担当者
1	3	三浦富士～武山	三浦半島	新緑の里山と海の幸を楽しむ	日帰り		1A	高橋富	
2	3	鍋割山	丹沢	鍋焼うどんを食べる	日帰り		2A	北川	
3	3	倉岳山	中央線沿線	大月市の秀麗富嶽12景の1つ倉岳山の登山	日帰り		2A	蟹江	
4	4/5	桜山	西上州	新人歓迎山行	日帰り		1A	深草・小林安	
5	4	筑波山	常陸	春の花を楽しむ	日帰り		1A	中村育	一氏
6	4	三頭山	奥多摩	ブナの新緑を楽しみ、奥多摩三山の一つに登る	日帰り		2A	小林安	
7	4	八丈富士・三原山	八丈島	1280段の階段を上る・山頂から見下ろす海岸線	民宿泊	1	2A	林	
8	5	美しの森天女山	ハヶ岳周辺	新緑を楽しむ	日帰り		1A	本田	高橋英
9	5	天子ヶ岳・長者ヶ岳	富士山周辺	田貫湖から富士山を臨む	テントor 休暇村泊	1	2A	武内	小山
10	5	朝日岳	朝日連峰	残雪の朝日連峰を縦走する	避難小屋泊	2	3C	白崎	
11	5	アポイ岳・伊達紋別岳	北海道	高山植物の宝庫、花のアポイ岳と 早春の花紀行	旅館泊	3	3B	大平	
12	5	大杉谷・大台ヶ原	南紀	美しい溪谷とシャクナゲの群落	小屋泊	2	3B	高橋芳	
13	5	丹沢山	丹沢	シロヤシオの咲く頃に関東の名峰に登る	小屋泊	1	2B	新谷	
14	5	甲武信岳	奥秩父	百名山に登る・石楠花を見る	小屋泊	1	2B	北田	矢野朝
15	5	荒船山	西上州	トモ岩の大展望と春のツツジと新緑を楽しむ	日帰り		2A	森岡	
16	5	御岳山	奥多摩	新緑を楽しむ	日帰り		1A	秋山	飯塚
17	5	高松山	丹沢	新緑を楽しむ	日帰り		1A	田嶋	川村
18	6/7			市民登山	日帰り			藤家	
19	6	皇海山	足尾山地	メジャーでない百名山に登る	日帰り		2B	白崎	細谷
20	6	玉原高原	上州	県連ウィークデー山行	日帰り		1A	深草	
21	6	横尾山・瑞牆山	奥秩父	展望と百名山とシャクナゲを楽しむ	テント泊	1	2B	郷田	田嶋
22	6	浅草岳	上越	奥只見の名峰に挑戦	前夜泊 日帰り	3	3C	小林隆	
23	6	高妻山～乙妻山・飯縄山	北信	「戸隠富士」に登り、十三仏を巡る	民宿又は バンガロー	2	3C	佐藤	
24	6	黒班山	上州	外輪山の展望を楽しむ	日帰り		2A	矢野裕	
25	6	青木ヶ原樹海	富士周辺	ゆる山歩き	日帰り		1A	田村	渡邊清
26	7	磐梯山	磐梯・吾妻連峰	会津に行ってみよう	日帰り		2A	北田	松下
27	7	谷川岳	谷川連峰	西黒尾根への挑戦	小屋泊	1	2B	村越	細谷
28	7	月山	出羽山地	高山植物を愛でる	旅館泊	1	2B	石塚	
29	7	平標山～仙ノ倉山	谷川連峰	展望と花	小屋泊	1	2B	武内	
30	7	幌尻岳	日高山脈	日高山脈の盟主に登る	小屋泊	3	3C	北田	
31	7	金峰山	奥秩父	平安時代からの信仰の山を楽しむ	小屋泊	1	2B	矢野貞	富井
32	7	笠ヶ岳～双六岳	北アルプス	奥飛騨の名峰から雲上のお花畑へ	小屋泊	2	3B	小島徹	
33	7	奥穂高岳	北アルプス	北アルプス一の標高山頂を極める	小屋泊	2	3B	森岡	新谷
34	7	鹿島槍ヶ岳～五竜岳～唐松	後立山連峰	百名山・キレットを歩く	小屋泊	3	3C	小島洋	
35	7	雲取山	奥多摩	東京都唯一の2000m峰を楽しむ	小屋泊	1	2B	田村	富井
36	7	荒川三山	南アルプス	南アルプスの山に登る	小屋泊	3	3C	矢野貞	
37	8	西沢溪谷	奥秩父	滝を楽しむ	日帰り		1A	小島徹	高橋英

令和2年度山行計画(案) No.2

網掛け:行事山行

2/24現在

NO	月	山 名	山 域	目 的	形 式	泊数	G	リーダー	企画担当者
38	8	爺ヶ岳～鹿島槍ヶ岳	後立山連峰	北アルプスの稜線歩きを楽しむ	小屋泊	2	3B	深草	
39	8	間ノ岳～農鳥岳	南アルプス	雄大な南アルプスを楽しむ	小屋泊	2	3B	高橋芳	
40	9	薬師岳～高天原温泉	北アルプス	薬師岳のカールを眺め、 日本一遠い温泉に浸かる	小屋泊	4	3C	佐藤	
41	9	苗場山	上越	湿原の草紅葉	小屋泊	1	3B	外崎	
42	9	聖岳	南アルプス	再々挑戦	小屋泊	2	3B	林	
43	9	焼岳	北アルプス	紅葉	旅館泊	1	2B	桐生	
44	9	大朝日岳	朝日連峰	紅葉を楽しむ	避難小屋泊	3	3C	秋山	
45	9	栗駒山	焼石・神室連峰	日本一と言われる紅葉	旅館泊	1	2B	大畠	
46	10	大室山	丹沢	紅葉を楽しむ	小屋泊	1	2B	齊田	
47	10	棒ノ折山	奥多摩	紅葉	日帰り		1A	外崎	一氏
48	10	日光白根山	日光山系	関東最高峰からの眺望を楽しむ	小屋泊	1	2B	佐藤	細谷
49	10	信越トレイル	信越	ブナの里を歩く	民泊泊	1	2B	矢野貞	
50	10	滝子山	大菩薩連嶺	圧倒的な存在感のある山に登る	日帰り		2B	藤家	
51	10	巻機山	上越	紅葉の山歩きと展望	小屋泊	1	2B	本田	
52	10	武奈ヶ岳	比良山系	近畿の山に登る	旅館泊	2	2A	室崎	
53	10	東電歩道(西大倉山)	苗場山南西	下の廊下の風情があると言う山道を歩	旅館泊	1	2B	高橋芳	小山
54	10	那須岳～三本槍岳	那須	紅葉の那須連山を縦走する ランプの宿に泊まる	小屋泊	1	2B	村越	矢野朝
55	11	武甲山	奥武蔵	奥武蔵の雄姿で秩父の名山に登る	日帰り		2A	本田	
56	11	曲岳・黒富士山	奥秩父	紅葉の山梨百名山2座に登る	日帰り		2B	大平	
57	11	生瀬富士～月居山	常陸	紅葉の里山歩きと袋田の滝見学	日帰り		2B	高橋富	
58	11	棚横手山～甲州高尾山	奥秩父	紅葉と展望	日帰り		2A	郷田	
59	11	北高尾山稜	中央線沿線	静かな山歩き	日帰り		2A	中村育	
60	11	三浦アルプス	三浦半島	三浦半島を歩く	日帰り		1A	室崎	
61	11	手賀沼クリーンハイク	我孫子・柏	芳山クリーンハイク活動	日帰り		1A	室崎	
62	12/7	(仮)官ノ倉山	奥武蔵	忘年山行	日帰り		1A	佐藤・蟹江	
63	12	大菩薩嶺	大菩薩連嶺	小説「大菩薩峠」を訪ねる	日帰り		2B	矢野裕	土田
64	12	天園	鎌倉周辺	紅葉を楽しむ	日帰り		1A	箕輪	
65	12	霧訪山	信州	北アルプス大展望・クリスマス山行	テント泊	1	2B	村松	
66	1	安達太良山	磐梯・吾妻連峰	厳冬の冬山を歩く	小屋泊	1	3C	白崎	
67	1	蘇我丘陵	小田原周辺	梅を見る	日帰り		1A	箕輪	
68	1	伊予ヶ岳・富山	房総	東京湾越しの展望広がる二山を楽しむ	日帰り		1A	藤家	
69	1	房総ロングハイク	房総	県連イベント	旅館泊	1	2A	深草	
70	2	竜ヶ岳	富士周辺	霜を踏みながら富士山の冬景色を望む	日帰り		2A	齋田	
71	2			卒業山行	日帰り				

令和2年度 教育研修計画(案)

1. 机上研修 (講義20:00～20:45)

実施日	研修場所	対象者	研修内容	講師
3月 1日	総会・定例集会	新人	新人の自己紹介、オリエンテーション	全 員
4月 1日	定例集会	会員	事故事例から学ぶ山の安全対策	武内
5月13日	定例集会	会員	山行に向けて地形図を知る(スマホアプリも)	矢澤氏
6月 5日	定例集会	会員	山登りのための体力づくり	大山・北田
7月 1日	定例集会	会員	山の天気を知る(天気の急変と雷も含めて)	大平
8月 5日	定例集会	会員	緊急時の対応(法的対応)	深草
9月 2日	定例集会	会員	登山時の体の異常と事故対応	高橋芳
10月 7日	定例集会	会員	山での食事のとり方	矢野貞
11月 4日	定例集会	会員	植物を楽しむ(その2)	小野
12月 2日	定例集会	会員	体力づくりと山のグレーティング	佐藤
1月 6日	定例集会	会員	登山の基礎	郷田
2月 3日	定例集会	会員	一年を振り返って(グループ討議)	総務部

2. 実技研修・・・講師(リーダー)は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山 名	対象者	研修内容	講師
3 月	三浦富士	会員	新緑の里山	高橋富
4 月	筑波山	会員	地元の山、春の花	全 員
5 月	丹沢山	会員	シロヤシロを楽しむ	新谷
6 月	青木ヶ原樹海	会員	地形図を知る	田村
7 月	幌尻岳	会員	日高山脈の盟主に登る	北田
8 月	間ノ岳～農鳥岳	会員	雄大な南アルプスを楽しむ	高橋芳
9 月	栗駒山	会員	日本一と言われる紅葉を訪ねる	大畠
10 月	巻機山	会員	紅葉の山歩きと展望	本田
11 月	北高尾山稜	会員	静かな山歩き	中村育
12 月	大菩薩嶺	会員	大菩薩峠を訪ねる	土田
1 月	安達太良山	会員	厳冬の冬山を歩く	白崎
2 月	新人卒業山行	会員	新人による山行計画と山行の実施	新 人

令和2年度 新人教育研修計画（案）

毎月定例集会の前（第一水曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ

新人担当：大平・外崎

実施日	内容	担当者
3/1（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定）	大平・外崎
4/1（水）	山の服装と装備、パッキングの仕方	大畠
5/13（水）	山の歩き方、ストックの使い方と扱い方	村越
6/3（水）	山行計画の立て方	大平・外崎
7/1（水）	山行計画書の作成（実際に練習してみる）	新人 大平・外崎
8月	休 講	
9/2（水）	山行中の食料と水の飲み方	桐生
10/7（水）	地図の読み方	矢野裕
11/4（水）	山の天気	大平
12/2（水）	事故発生時の緊急連絡の仕方	林
1/6（水）	山小屋とテント生活の基本	斎田
2/3（水）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2/（？）	卒業山行（テントを設営し食事を作る）	新人 大平・外崎

5号議案

令和2年度(第25期) 予算 (案)

1. 一般会計

区 分			平成31年度	令和2年度	増 減	備 考
			実 績	予 算		
収入の部	前年度繰越金		305,663	366,033	60,370	
	会費入会金	会費	493,500	504,000	10,500	9,000×(56+0)名
		会友	25,000	15,000	△ 10,000	5000×3名
		入会金	21,000	3,000	△ 18,000	3,000×1名
		小計	539,500	522,000	△ 17,500	
	その他収入	ゲスト参加費	10,000	7,000	△ 3,000	1,000×7名(含む公開登山)
		山行剰余金	12,791	0	△ 12,791	
		その他	3	0	△ 3	
		小計	22,794	7,000	△ 15,794	
	積立取り崩し額		90,000	0	△ 90,000	やまなみ積立金
収入合計		957,957	895,033	△ 62,924		
支出の部	運営費	会場使用料	29,990	33,000	3,010	10月～30%アップ
		総会費	28,701	33,000	4,299	懇親会費
		募集広告費	1,500	3,000	1,500	
		研修会・事務費・雑費・その他	0	2,000	2,000	
		小計	60,191	71,000	10,809	
	会報費	やまたん発行・送料	0	0	0	
		やまなみ発行・送料	185,360	0	△ 185,360	
		ホームページ設定費	18,404	18,600	196	消費税アップ
		小計	203,764	18,600	△ 185,164	
	行事費	講演・講習会費	800	20,000	19,200	年2回
		行事山行(新人歓迎・忘年・岳人祭)	51,140	60,000	8,860	補助金(¥500×人数)・下見代
		市民登山保険代	0	0	0	
		公開登山	12,060	10,000	△ 2,060	
		教育研修雑費	0	5,000	5,000	新設(教材等)
		小計	64,000	90,000	26,000	
	装備費	山行装備購入費	0	70,000	70,000	テント更新
		装備補修・消耗品費	4,359	20,000	15,641	
		小計	4,359	90,000	85,641	
	県連	連盟費分担金	169,610	184,100	14,490	3,600×50名+1+振込料
		総会交通費	0	10,000	10,000	2,000円×5名
		小計	169,610	194,100	24,490	
	予備費		0	20,000	20,000	
	積立金	記念行事	60,000	0	△ 60,000	目標額ほぼ達成
		遭難対策費	30,000	0	△ 30,000	目標額ほぼ達成
		やまなみ発行	0	100,000	100,000	隔年
		共同装備品	0	20,000	20,000	新設
		小計	90,000	120,000	30,000	
	支出合計		591,924	603,700	11,776	
次年度繰越金			366,033	291,333	△ 74,700	

2. 積立会計

区 分		平成30年繰越金	平成31年度実績		令和2年度予算	
		残高	繰入・取崩(△)	残高	繰入・取崩(△)	残高
合計		349,343	5	529,351	120,005	629,356
内 訳	記念行事	122,575	60,000	182,575	0	182,575
	遭難対策	316,634	30,000	346,634	0	346,634
	やまなみ積立	90,000	△ 90,000	0	100,000	100,000
	共同装備品	0	0	0	20,000	20,000
	寄付金・利息	137	5	142	5	147